

来年4月採用予定

市職員を募集

事務職(高校卒・身体障害者)と消防吏員

市は、来年4月採用予定の事務職(高校卒、身体障害者)と消防吏員(高校卒、短大等卒)を募集します。左表参照。
申込は、8月25日から9月1日まで(土・日曜を除く)の午前9時から午後5時15分間に、申込書など必要書類を、事務職は人事課(市役所本庁舎5階)、消防吏員は消防局総務課(消防局庁舎3階)へ。
申込書は、8月25日か

Table with 4 columns: 職種, 対象, 基本給月額, 定員. It lists recruitment details for three categories: (高校卒)事務, (身体障害者)事務, and (高校卒・短大等卒)消防吏員.

基本給月額は経歴等により異なる場合があります

市のホームページに掲載

バナー広告を募集

市は、市のホームページにバナー広告(有料)の掲載を希望する事業者を募集しています。
バナー広告の規格・広告代理店取扱掲載料は下表のとおり。なお申込前に、市のホームページ(アドレスはページ下参照)に掲載している、西宮市ホームページ掲載基準、西宮市ホームページ広告バナー作成ガイドラインをご覧のうえ、事前に必ず左記の広告代理店へ連絡してください。
問合せは情報政策グループ(0798-353730)へ。
【掲載期間】1カ月単位。複数月の掲載可。
【掲載開始予定日】10月1日
【広告代理店】一新社(〒5410045大阪府中央区道修町2-43)06-6231-2103

バナー広告規格・広告代理店取扱掲載料

Table with 5 columns: 掲載ページ, 画像形式, サイズ(単位:ピクセル), 容量, 募集枠数, 月額掲載料(消費税込). It details banner ad specifications and costs for different page types and image formats.

「e都市ランキング2005」発表

西宮市の情報化進展度 全国で1位に

日経BP社がアンケート調査をもとに自治体の情報化進展度を比較する「e都市ランキング2005」が7月21日に発表され、西宮市が全国2091市区町村のトップになりました。
同ランキングは、自治体の情報化への取り組みを「情報・サービス」、「アクセシビリティ」、「庁内情報化」、「情報化政策」、「セキュリティ」の5分野で総合評価しています。
本市は、高齢者や障害のある人など誰もが使いやすいアクセシビリティに配慮し、

募集の内容

9月23・24日に運行

「白水峡公園墓地」行きバスの利用者募集

阪急バスは、9月23・24日に運行する白水峡公園墓地への募参バスの利用者を募集します。両日とも運行経路・時間は同じです。
【運行経路・時間】午前8時20分に阪急西宮北口駅南広場出発、8時半にJR西ノ宮駅北側出発、8時40分に市役所本庁舎前出発

希望日、乗車希望人数、下車希望場所(「墓地前」か「中央園地西側」)を書き、9月8日(消印有効)までに西宮市斎園サービス公社(〒662-8567六湛寺町10-3)0798-353306へ。通知は9月15日ごろ発送



WEB学習システム ホームページに公開

家庭学習にも活用を

学習ソフトのトップ画面

教育委員会は、児童の基礎学力の定着を図るため、パソコンを使用して繰り返し漢字の学習ができる「西宮市WEB学習システム」を開発し、6月から市立小学校で順次活用を開始しています。
また、学習ソフト(左上図参照)をダウンロードして家庭でも学習できるように、学校教育グループのホームページhttp://www.nishior.jp/homepage/gakou/kyoiku/index.htmlに同システムを公開しています。
問合せは学校教育グループ(0798-353385)へ。

外国籍幼児の市立小学校入学手続き

受付は9月9日まで

教育委員会は、市立小学校に入学を希望する外国籍幼児の入学手続きを受け付けています。平成17年7月(0798-353385)問合せは学事グループ

内なる国際化を考える

～みんなちがって、みんないい～①

「ほんとうの“出会い”」

筆者紹介



梁 英子さん

1957年生まれ。在日韓国人3世。兵庫県弁護士会所属弁護士。女性・子ども・外国人の事件を多く手がける。

国際化が進むなか、国籍や民族の異なる人々がお互いの文化的違いを認めあい、友好的な関係を築くことが大切です。
西宮市には現在約6800人の外国人市民がおり、今から8回シリーズで「内なる国際化を考える みんなちがって、みんないい」を掲載します。
問合せは秘書・国際課(0798-353372)へ。

「あなたは高校まで、同クラスに外国人がいたことありましたか?」と質問すると、「いなかった」という人が半数程度です。しかし、この人たちは、おそらく外国人の存在に気があつたように思います。
本名で暮らす今、「失礼ですが、国籍はどちらですか」とよく聞かれます。私がかつたという気持ちは、日本式の「通名」を名乗り、日本語しか話さない在日コリアンや華僑(かきょう)が60万人以上も住んでいるからです。「創氏改名」を経て通名で生きた世代は、子どもに本名を名乗らせれば「一層不利になるかもしれない」という不安を抱き、今も通名のままの人が多くいます。
私の場合、大学入学時にありのままに暮らしてみようと思いましたが、本名で生活するようになり、それからは、自分なりの異文化を見つめ、それまでの友とも本名の「出会い」があつたように思います。